

国民体育大会柔道競技少年男子の部 第二次予選 要項

1. 主催 一般社団法人 愛知県柔道連盟
2. 共催 愛知県教育委員会 (公財)愛知県スポーツ協会
3. 期日 令和2年 6 月 13 日(土)10:00 開始 (計量 午前 9:00~9:30)
4. 会場 愛知県武道館 第一競技場
5. 試合方法
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間はすべて3分とする。
 - (2) 準々決勝までおよび 3 位決定戦は、技によるスコアが同等の場合、指導が少ない方が勝者となる。スコアが同等で指導差が無い場合は旗判定で勝敗を決する。準決勝、決勝は技のスコアが同等で指導差2の場合は僅差勝となる。指導差1以下の場合は時間無制限のGSを適用する。GS では先に技のスコアを得た方が勝者となる。または、先に指導が多くなった方が敗者となる。
 - (3) トーナメント方法で行い、各階級のベスト4が最終選考会に出場できる。最終選考会のシード順を決めるため、3 位決定戦も行う。
6. 参加資格
 - (1) 平成 14 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することはできない。
 - (2) 令和2年 4 月 30 日以前から引き続き愛知県に居住、勤務又は通学していなければならない。
 - (3) 日本国籍を有すること。ただし、日本国籍を有しない者で「第 75 回国民体育大会実施要項総則」の参加資格に該当する場合は可とする。
※ 上記の資格に該当しない者においても参加可能な場合もあるため、そのような場合は事前に下記の申込先まで問い合わせること。
 - (4) 愛知県柔道連盟を通して、全日本柔道連盟に登録していること。
 - (5) 段位については、講道館から正式に段位証書交付されていることを原則とするが、5月までに昇段受付にて手続きが完了している者も認める。
7. 体重区分 60 kg級、73 kg級、90 kg級、100 kg級、無差別
8. 申込制限 男子 各階級につき各所属2名+弐段位者は1名まで。(各階級最多3名)
9. 審判員派遣
各所属、必ず審判員(ライセンスC以上の者)を1名以上派遣すること。その際、公認審判員規定に定められた服装(公認ネクタイ・エンブレム・グレーのズボン・白の Y シャツ・黒靴下)を着用すること。
※ 審判員については、学校顧問以外にも外部指導者や関係者(OB、保護者など)でもよい。
10. 申込先 必ず『郵送』と『メール』にて申し込むこと。(FAX は不可)
 - (1) メールについては、愛知県柔道連盟HPより参加申込書(エクセルファイル)をダウンロードし、必要事項を入力後、必ずファイル名を所属名に変更して「名前を付けて保存」してから、以下まで送信すること。
 - (2) 郵送については、送信したファイルを印刷し、校長印押印後、下記申込先へ郵送すること。

〒475-0903 半田市出口町1-30 愛知県立半田高等学校 伊東 朝樹
TEL 0569-21-0249

E-mail asahiro_111@circus.ocn.ne.jp

10. 締め切り **令和2年6月5日(金) 必着(郵送・メールともに)**

※ 書類とメールの両方が期限内に届いていないとエントリー完了とはならない。

11. 参加料

1名 1,000 円を参加申込書の人数分(含:失格・棄権)を試合当日、受付にて所属毎に納入すること。

12. その他

- (1) 最終選考会へは、各階級上位4名が出場できる。その際、階級の変更は認められない。
- (2) 柔道着については認定ラベル(赤枠もしくは赤ラベル)のついたものを着用すること。帯についても同様とする。また、所属名と氏名が記載された規定のサイズのゼッケンを着用すること。以上の規定に満たない場合は失格となる。
- (3) 主催者は、大会中の事故・傷病について必要最小限の応急処置 等を行うが、大会会場への往復中に遭遇した事故・地震・風水害・降雪・事件については一切の責任を負わない。
- (4) 主催者は、個人情報保護法を厳守し参加者の情報を取り扱う。ただし、参加者の氏名・所属・学年・段位・試合結果 等は大会プログラムや新聞・雑誌及び報道機関や関連ホームページ等に掲載されることを承諾の上での参加申込とする。